

# 有限会社ヘルスケア機能訓練センター

会社名 有限会社ヘルスケア機能訓練センター  
郵便番号 〒180-0006  
住所 東京都武蔵野市中町1-39-9ミタカオフィス1F  
電話番号 0422-54-1183/0422-54-11834(FAX)  
代表者 長尾 雅人  
設立 平成16年7月1日  
資本金 300万円  
従業員数 63名(パート含む)  
事業内容 ・訪問機能訓練マッサージ事業・鍼灸マッサージ整骨院事業  
・デイサービス事業 ・放課後等デイサービス事業

## 採用実績

■東京医療専門学校 ■東洋鍼灸専門学校 ■花田学園 日本鍼灸理療専門学校  
■京都仏眼鍼灸理療専門学校 ■国際鍼灸専門学校 ■赤門柔道整復専門学校  
■長生学園 ■東京医療福祉専門学校 ■日本指圧専門学校 ■中央医療学園専門学校 など

東ヘルを支え、他社との違いを生み出す4つの勉強を発信中

TEL:0422-54-1833 FAX:0422-54-1834

HP:<http://www.touheru.net/>



Facebookにて発信中 ▶

東京ヘルスケア機能訓練センターは  
ヘルスケアで地域共生社会に貢献します

ご応募はこちらから

TEL:0422-54-1833 FAX:0422-54-1834

HP:<http://www.touheru.net/>



採用サイト ▶

# 有限会社 東京ヘルスケア 機能訓練センター

三方よしのために

業界最高水準の治療技術であること

業界最高水準の勉強会、研修制度であること

業界最高水準の給与・休日であること

当社は鍼灸ができる訪問マッサージ・機能訓練デイサービスの会社です



# 東京ヘルスケア機能訓練センターを知る

## 4つの研究会

守：流儀の基本、基礎的な事、その技術体系の一般的な事を学ぶ段階  
 破：その基本を応用発展させる段階  
 離：新しい流儀、自分のオリジナルを創れる段階

研究会では、基本的な検査、評価方法の確認から日々の臨床で使える治療技術を学びます。医師、介護事業者等とディスカッションする事が多い為、基本的には現代医学をベースにしなが、東洋医学的な治療法を学びます。また、通常の鍼灸マ師は理学療法、機能訓練に対する学習が不足している為、学べる機会を多くしております。創業時から10年以上4～6回の研究会は続けており、当社の知識、技術体系の根幹をなしています。鍼灸マ師の社会的地位を向上するには、知識と技術は必須です。その為、研究会への参加による皆動手当てを設定しており、年間一人30万円の手当を計上しています。

### 症例研究会

鍼灸マ師、日本協AT、居宅介護支援専門員の資格を持つ臨床20年以上の所長、臨床10年以上の部長、マネージャーが中心となり、スタッフが臨床で行っている事例発表をみていきます。その際、動画撮影をし、治療前後の比較、経過、治療方法をみます。これにより、新しい技術取得、治療内容のディスカッションや精査を行います。初級に関しては、入社1～2年の新人スタッフや同レベルの者が参加して動画撮影した事例を見て、基本的な技術の確認、リスクマネージメント、報告要領を学びます。初級は「守」に該当し通常の症例研究会は「離」に該当します。

### 理学療法研究会

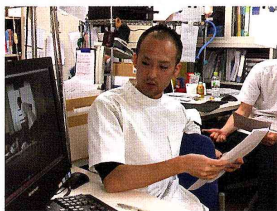
理学療法士、鍼灸マ師の資格を持ち鍼灸学校の講師も行う、臨床25年以上のベテランの先生を講師に各種の理学療法を学びます。これまでの講義では、中枢性疾患に対応するためのボアース法概念、症例毎に理学療法による対応を学べる理学療法プログラムデザイン、関節の動かし方を学ぶ徒手理学療法を年10回シリーズで座学と実技で学んでいきます。

### 東洋医学研究会

鍼灸学校の臨床施設での講師、深谷灸法の書籍も出版されている東洋医学的な鍼灸臨床30年以上のベテラン先生を講師に引き、深谷灸法、経絡治療、古典的な治療法を学びます。現代医学的な思考では対応できないような疾患や方法論での治療法、取穴の仕方、遠隔治療、様々な種類の鍼灸の扱い方を学びます。

### トリガーポイント療法研究会

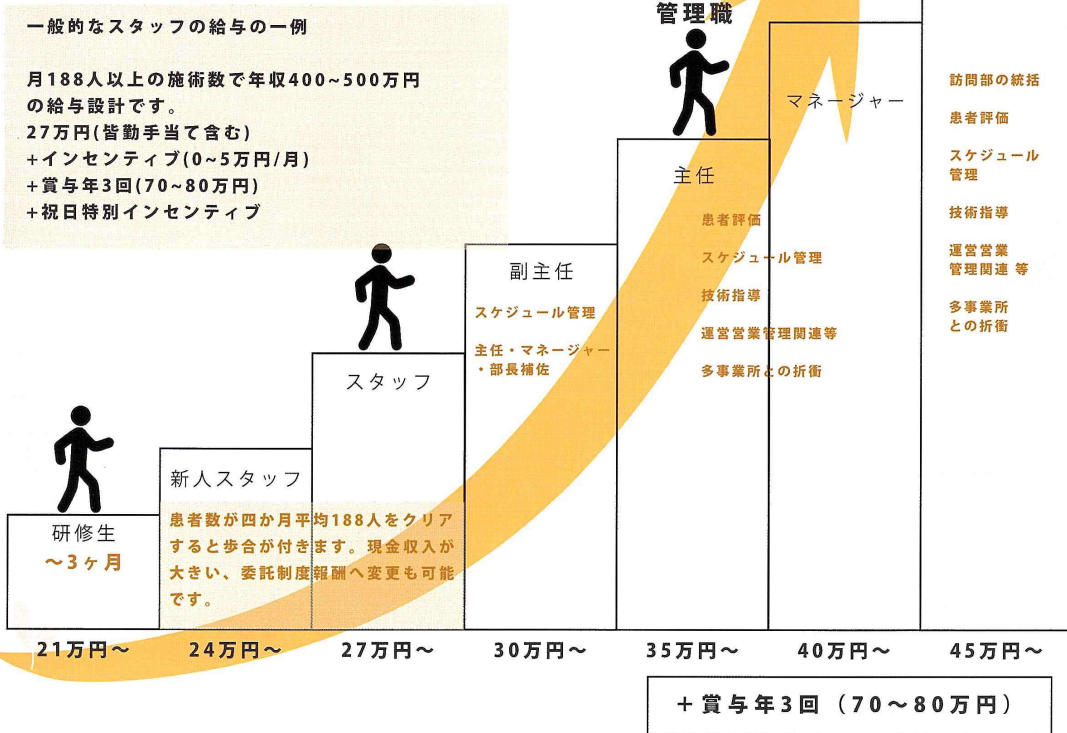
鍼灸学校の講師、トリガーポイント療法を20年以上行っている先生を講師に引き学びます。トリガーポイント療法とは、痛みがある場合、筋肉、腱などの軟部組織に痛みの原因部位ができ、関連痛を引き起こします。その痛みを誘発する部分に鍼灸マッサージでアプローチをして、症状の改善をします。その為、解剖学的な知識が不可欠です。初級では基礎的なトリガーポイントアプローチとして主に骨、筋を皮膚上に実際に書き、ストレッチ方法、原因部位の検査方法、手技的治療方法、刺鍼方法を学びます。



症例研究会にて症例発表を行う2年目のスタッフ

1年目でも10年目でも関係なく、症例を1つフォーカスしその状態や対応方法をみんなで共有します。社長や先輩からのアドバイスも同時に受けながら発表します。

## キャリアアップ制度



訪問マッサージスタッフ



私はもともと薬局で登録販売員として働いていました。その時に降圧剤を服用している高齢者が風邪薬を購入しに来ることがあり、主治医に相談してくださいとお断りすることがあり、もっと勉強しないと行けないと思ひ資格を取得し、その後この会社に入社しました。在宅で過ごされている患者さんは、医師だけでなく看護師・理学療法士・介護職員等の専門家に見守られていて、安心して生活されています。私たちがそういった方々と連携して、患者さん達がより豊かな生活を送れるように日々技術と知識を学んでいます。

やり甲斐  
Rewarding

資格を持っている人  
これから取る人へ

この仕事はもっと必要されていい。

私達はそれを実現する為に  
治療では

「気持ちよく・楽に・良くする」  
をテーマにしています。

気持ちよく：  
安全、安心、苦痛を与えない  
楽に：

評価による患者にあった  
治療の選択と提供  
良くする：根拠ある治療

その為に必要なのは学習と臨床  
そして研究です。  
業界最高水準の待遇として学びの場  
と年間一人30万円の研究会参加手  
当を実現しました。

患者様を  
「気持ちよく・楽に・良くする」  
治療家を育てる  
これが、鍼灸マッサージ師の  
社会的地位向上に  
資すると信じています。



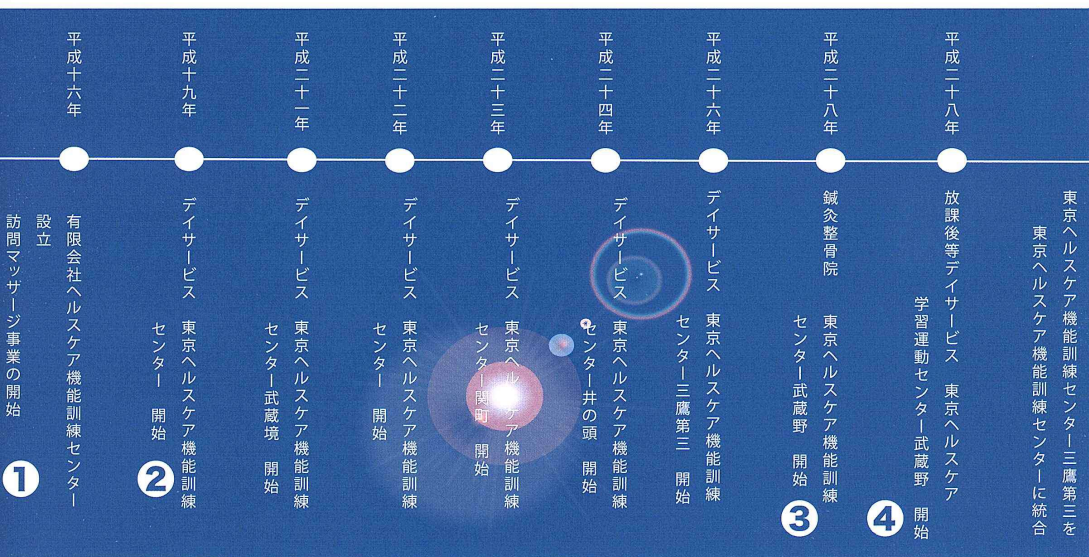
## ② 機能訓練・デイサービス事業の開始

鍼灸師の開業形態の一つとして創りました。訪問による鍼灸マッサージでは時間、機材の都合から十分な治療、機能訓練ができません。その為、介護保険のデイサービスモデルを使い、治療院、病院のリハビリ室、スポーツジムの機能を併せ持つ事をコンセプトに機能訓練に特化した施設を創りました。法改定で平成30年4月から鍼灸師も機能訓練指導員になれます。現在、5事業所中5名の鍼灸師・マッサージ師が活躍しています。今後、積極的に鍼灸師・マッサージ師を採用していきます。



## ④ 放課後等・デイサービス事業の開始

障がいを持つ子供達へ鍼灸師が貢献する為に創りました。障がいを持つ小学生から高校生までが利用できる施設です。学習と感覚統合を主とした運動療法を交互に行っています。発達障害や、脳性麻痺等の身体障がいに対してどれだけの貢献ができるか、挑戦は始まったばかりです。



## ① 訪問・機能訓練マッサージ事業の開始

創業者は24年前に自衛隊体育学校で10年間スポーツ選手のトレーナーをしていました。トレーナー業務はやりがいがありましたが、鍼灸マッサージ師の資格を取り様々な勉強をしていく中で、今後の日本の抱える問題に危機感を覚えるようになりました。鍼灸マッサージは素晴らしい技術ですが、社会的認知度が低く、医療体制、社会保障への組み込みが低いのが現状です。当社から今後の高齢化社会への対応は地域、在宅で医療、介護を受ける事が推進されると予想できました。この流れに乗る事が、鍼灸マッサージ師の社会的地位向上に資すると思え、訪問機能訓練マッサージ事業を創業しました。



## ③ 整骨院・鍼灸マッサージ院事業の開始

患者への切れ目のないサービス提供と当社の鍼灸マッサージ師に外来の臨床経験を積ませたいと考え鍼灸マッサージ整骨院を開設しました。高齢者、障がい者を対象に、歩ける方は治療院、歩くのが困難な方は機能訓練デイサービス、通院できない方は訪問機能訓練マッサージを提供できる仕組みが、鍼灸マッサージ師が行う、高齢化社会、福祉社会対策です。当社にしかできない治療モデルを目指し、地域連携、多事業部との連携を回り地域共生社会に貢献していきます。



# 沿革・歴史

## 東京ヘルスケア機能センターの想い

### 私たちは鍼灸師・あんまマッサージ指圧師の社会的地位向上と多様な働き方を追求し、従業員の幸福を実現します。



## 有限会社東京ヘルスケア機能訓練センター

代表取締役 長尾 雅人

当社は「三方よし」の考えに基づいて運営されています。一つは患者、利用者様、二つは会社、スタッフ、三つ目は社会貢献に資する。三方に「よし」となる組織を目指しています。そして私達の(尚)東京ヘルスケア機能訓練センターは、鍼灸あん摩・マッサージ・指圧師の社会的地位向上を根拠に持って設立しました。鍼灸マッサージの技術は安全性が高く素晴らしいですが、医療・介護・福祉分野では、我々の資格、役割の地位は低いのが現状です。この問題解決の一つの答えが、在宅における医療、介護、福祉の中で、我々の役割と信頼を大きくする事です。人には、それぞれの生き方があります。そして生き方への尊重が、スタッフへの幸せの追求になると考えています。また、スタッフの為に、所属する組織は安定成長している必要があります。その為、スタッフと組織の幸せと繁栄を意図して、当社には働き方が複数あります。稼ごうたい方は稼ご、自分の時間を大切にしたい方は休みが取れます。患者、利用者様、スタッフと組織、社会の三方に「よし」となる組織を目指し最高の環境を整えようと、今でも改善途中です。ともにより良い組織づくりにご協力頂ける仲間に出会える事を楽しみにしています。

